

2026年12月期 中間期 決算説明資料

株式会社レゾナック・ホールディングス

取締役 常務執行役員 CFO

染宮 秀樹

2026年8月6日

RESONAC

01

半導体・電子材料セグメントの売上収益・コア営業利益は、
四半期単位で過去最高

02

全社コア営業利益は前年同期比大きく増益 (2.6倍)

特に半導体・電子材料セグメント、ケミカルセグメントが増益を牽引

03

2026年通期業績予想を大幅に上方修正

コア営業利益: 1,960億円、当初業績予想※対比+40%

EBITDAマージン: 24.4%、当初業績予想※対比+6.5p

目次

1. 2026年12月期 中間期決算
2. 2026年12月期 業績予想

全社売上は事業譲渡影響を受けながらも増収
コア営業利益は半導体・電子材料の大幅成長とグラフィット事業の赤字幅縮小で増益

前年同期比

(億円)

業績予想※1比

	2026年1-6月	前年同期比	増減率	業績予想比	増減率
売上収益	6,769	348	5%	169	3%
コア営業利益 (日本基準の営業利益に相当)	888	542	157%	148	20%
親会社の所有者に帰属する 中間利益	485	288	147%	105	28%

主要財務指標

	2025年1-6月	2026年1-6月	増減
EBITDAマージン※2	12.8%	19.8%	7.1p
	2025年12月末	2026年6月末	増減
ネットD/Eレシオ※3 (倍)	0.83	0.65	△ 0.18

※1 2026年5月13日公表

※2 (コア営業利益+コア営業利益に含まれる減価償却費及び償却費) / 売上収益

※3 {(借入金+コマーシャル・ペーパー + 社債 + リース負債) - 現金及び現金同等物 - 劣後ローン×50%}
÷ (親会社の所有者に帰属する持分+劣後ローン×50%)

劣後ローン(借入金に含まれる)の50%の資本性は、2024年7月29日付の㈱日本格付研究所の格付に基づく

コア営業利益、親会社の所有者に帰属する中間利益は大幅増益
 クラサスケミカル除くEBITDAマージンは20%達成

IFRS	(億円)		
項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
売上収益	6,421	6,769	348
コア営業利益 (日本基準の営業利益に相当)	346	888	542
非経常項目	△ 20	△ 154	△ 135
IFRS営業利益	326	733	407
金融収益・費用	△ 78	△ 52	26
持分法投資損益	56	47	△ 9
税引前中間利益	304	728	423
中間利益	199	490	291
親会社の所有者に帰属する 中間利益	197	485	288
EBITDA※1	821	1,343	522
EBITDAマージン	12.8%	19.8%	7.1p
	2025年12月末	2026年6月末	増減
ネットD/Eレシオ※2 (倍)	0.83	0.65	△ 0.18

クラサスケミカル(石油化学事業)除くベース	(億円)		
	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
売上収益	4,922	5,468	546
コア営業利益	354	849	495
EBITDA	800	1,277	477
EBITDAマージン	16.3%	23.4%	7.1p

コア営業利益: IFRS営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出。非経常項目は、その他の収益、その他の費用および減損損失(売上原価・販売費及び一般管理費に含まれる)

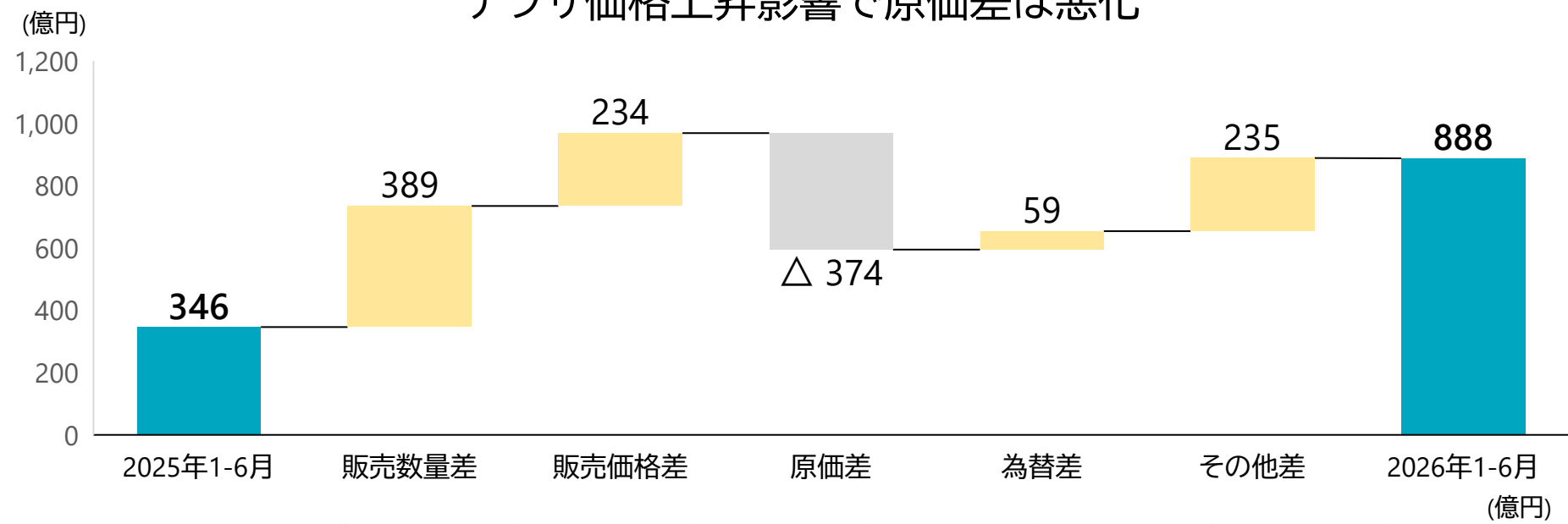
税引前中間利益: IFRS営業利益 ± 金融収益・費用 + 持分法投資損益

※1 コア営業利益+コア営業利益に含まれる減価償却費及び償却費

※2 $\{(借入金 + コマーシャル・ペーパー + 社債 + リース負債) - 現金及び現金同等物 - 劣後ローン \times 50\%\} \div (\text{親会社の所有者に帰属する持分} + \text{劣後ローン} \times 50\%)$

劣後ローン(借入金に含まれる)の50%の資本性は、2024年7月29日付の(株)日本格付研究所の格付に基づく

半導体・電子材料、ケミカルの販売数量差が増益を牽引
ナフサ価格上昇影響で原価差は悪化



セグメント	2025年1-6月	販売数量差	販売価格差	原価差	為替差※	その他差	2026年1-6月
半導体・電子材料	425	316	34	△ 99	56	82	815
モビリティ	13	1	20	△ 10	1	17	43
イノベーション材料	49	21	4	△ 12	2	△ 2	63
ケミカル	△ 82	55	△ 24	△ 19	△ 1	64	△ 6
クラサスケミカル	△ 8	△ 3	199	△ 235	-	86	38
その他・調整額	△ 52	-	-	-	-	△ 14	△ 65
合計	346	389	234	△ 374	59	235	888

※ クラサスケミカルの為替差は、販売価格差・原価差に含めて表示

半導体・電子材料が大きく増収・増益
ケミカルはグラフィートの販売数量増や構造改革効果の顕現で赤字幅縮小

売上収益・コア営業利益

(億円)

セグメント		2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	増減率
半導体・電子材料	売上収益	2,307	2,990	683	30%
	コア営業利益	425	815	390	92%
モビリティ	売上収益	897	846	△ 50	△ 6%
	コア営業利益	13	43	30	227%
イノベーション材料	売上収益	449	500	51	11%
	コア営業利益	49	63	14	27%
ケミカル	売上収益	784	918	134	17%
	コア営業利益	△ 82	△ 6	75	-
クラサスケミカル (石油化学事業)	売上収益	1,499	1,301	△ 198	△ 13%
	コア営業利益	△ 8	38	46	-
その他・調整額	売上収益	485	214	△ 271	△ 56%
	コア営業利益	△ 52	△ 65	△ 14	-
合計	売上収益	6,421	6,769	348	5%
	コア営業利益	346	888	542	157%

EBITDAマージン

セグメント	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
半導体・電子材料	27.8%	35.2%	7.4p
モビリティ	9.6%	10.7%	1.1p
イノベーション材料	17.3%	18.5%	1.2p
ケミカル	△ 1.2%	7.4%	8.7p
クラサスケミカル	1.4%	5.0%	3.7p
その他・調整額	1.2%	△ 11.7%	△ 12.9p
合計	12.8%	19.8%	7.1p

半導体需要は、デバイス・用途等により濃淡あるも総じて成長
主に後工程材料における販売数量増により大きく増収増益

半導体・電子材料

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	増減率
売上収益	2,307	2,990	683	30%
半導体前工程材料	406	456	50	12%
半導体後工程材料	1,096	1,600	504	46%
デバイスソリューション	560	634	74	13%
その他	245	300	55	23%
コア営業利益	425	815	390	92%
EBITDA	640	1,052	411	64%
EBITDAマージン	27.8%	35.2%	7.4p	-

サブセグメント別動向

半導体前工程材料	売上 ↑	メモリ市況が回復基調にあり増収
半導体後工程材料	売上 ↑	主にAI等の先端半導体向けの販売数量増で増収
デバイスソリューション	売上 ↑	HDメディアのデータセンター向けにおける需要が堅調に推移し、SiCエピタキシャルウェハーは一部顧客の需要増もあり増収

モビリティ

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	増減率	業績概況
売上収益	897	846	△ 50	△ 6%	当4-6月期での自動車成形部材事業の譲渡影響があったものの、一部顧客による需要増により減収増益
コア営業利益	13	43	30	227%	
EBITDA	86	90	4	5%	
EBITDAマージン	9.6%	10.7%	1.1p	-	

イノベーション材料

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	増減率	業績概況
売上収益	449	500	51	11%	製品ごとの濃淡はありながらも堅調に推移し、前年同期比で増収増益
コア営業利益	49	63	14	27%	
EBITDA	78	92	15	19%	
EBITDAマージン	17.3%	18.5%	1.2p	-	

主にグラファイトの販売数量回復により増収
構造改革効果の顕現もあり赤字縮小

ケミカル

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	増減率
売上収益	784	918	134	17%
化学品	391	435	44	11%
グラファイト	371	453	81	22%
その他	22	30	8	36%
コア営業利益	△ 82	△ 6	75	-
EBITDA	△ 10	68	78	-
EBITDAマージン	△ 1.2%	7.4%	8.7p	-

サブセグメント別動向

化学品	売上 ↑	一部製品の原価上昇を受けた価格改定等により増収増益
グラファイト	売上 ↑	黒鉛電極の販売数量回復により増収、加えて構造改革効果の顕現で赤字縮小

クラサスケミカル (石油化学事業)

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	増減率	業績概況
売上収益	1,499	1,301	△ 198	△ 13%	4年に一度の大型定期修繕の影響で減収も、ナフサ価格上昇による在庫受払差のプラス影響で増益
コア営業利益	△ 8	38	46	-	
EBITDA	21	66	45	219%	
EBITDAマージン	1.4%	5.0%	3.7p	-	

パーシャル・スピノフ実行に向けた進捗アップデート

パーシャル・スピノフの実行は2026年10月1日を予定 (同年9月29日クラサスケミカル上場予定)

主要マイルストーン

進捗アップデート

スピノフ実行に関する機関決定

8月下旬開催の取締役会への付議を予定

東京証券取引所による上場承認

東京証券取引所へ上場申請済

スピノフ税制適格要件の充足

産業競争力強化法に基づく事業再編計画の認定を取得し、税制適格要件を充足する見通し

詳細はこちら: [クラサスケミカル株式会社のパーシャル・スピノフについて](#)

非経常項目は事業構造改善費用は減少した一方
退職給付制度の改定に伴う一時費用計上により悪化

非経常項目内訳

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
事業再編等利益	66	-	△ 66
事業再編等損失	-	△ 16	△ 16
固定資産除売却損	△ 16	△ 31	△ 15
減損損失※	△ 1	△ 8	△ 7
退職給付制度改定損	-	△ 95	△ 95
事業構造改善費用	△ 36	△ 4	32
特別退職金	△ 19	△ 11	8
その他	△ 15	10	25
非経常項目 計	△ 20	△ 154	△ 135

金融収益・費用、持分法投資損益

(億円)

項目	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
金融収支	△ 48	△ 41	7
為替差損益	△ 14	△ 4	10
金融収益・費用 その他	△ 15	△ 7	9
金融収益・費用 計	△ 78	△ 52	26
持分法投資損益	56	47	△ 9

※ 売上原価ならびに販売費及び一般管理費に含まれる

新株予約権付社債の転換により有利子負債が減少し、資本金、資本剰余金が増加
業績好調により利益剰余金も増加し、資本増加

連結財政状態計算書

(億円)

資産	2025年 12月末	2026年 6月末	増減	負債・資本	2025年 12月末	2026年 6月末	増減
現金及び現金同等物	2,620	3,271	651	仕入債務	1,628	1,870	242
売上債権	2,802	3,011	208	有利子負債	9,695	9,567	△ 129
棚卸資産	2,061	2,458	397	売却目的で保有する資産に直接関連する負債	96	-	△ 96
売却目的で保有する資産	354	-	△ 354	負債 その他	2,372	2,673	301
流動資産 その他	693	752	59	負債合計	13,791	14,110	319
流動資産合計	8,530	9,491	962	親会社の所有者に帰属する持分	6,989	7,881	893
有形固定資産	6,629	6,867	238	(内、資本金・剰余金等)	6,220	6,961	741
無形資産	4,107	4,049	△ 58	(内、資本金)	1,821	1,959	138
(内、のれん)	2,755	2,757	1	(内、資本剰余金)	1,087	1,247	161
(内、無形資産 その他)	1,352	1,292	△ 60	(内、利益剰余金)	3,436	3,809	374
非流動資産 その他	1,801	1,753	△ 49	(内、その他の包括利益累計額)	769	921	152
非流動資産合計	12,537	12,669	131	(内、在外営業活動体の換算差額)	722	878	156
資産合計	21,067	22,160	1,093	非支配持分	288	169	△ 118
				資本合計	7,276	8,050	774
				負債及び資本合計	21,067	22,160	1,093

| 目次

1. 2026年12月期 中間期決算
2. 2026年12月期 業績予想

クラサケミカルはパーシャル・スピンオフの実行を前提に、非継続事業扱い
半導体・電子材料の好調により、業績予想を上方修正

項目	2026年通期予想			(億円)			
	2/13予想	今回予想	増減	増減ハイライト (抜粋)			
売上収益	13,100	11,650	△ 1,450	クラサスケミカル 増減		半導体・電子材料 増減	
コア営業利益 (日本基準の営業利益に相当)	1,400	1,960	560	非継続事業への 組替影響※	△ 2,800	AI向け材料好調 による増収増益	980
非経常項目	△ 350	△ 360	△ 10		△ 70		670
IFRS営業利益	1,050	1,600	550	※ 連結除外に関する損益は含まない			
金融収益・費用	△ 115	△ 105	10	40			
持分法投資損益	95	85	△ 10				
税引前利益	1,030	1,580	550	当期利益にて取り込み (第3四半期まで)			
継続事業からの当期利益	790	1,100	310				
非継続事業からの当期利益	-	40	40				
親会社の所有者に帰属する 当期利益	770	1,125	355				
EBITDA	2,345	2,845	500				
EBITDAマージン	17.9%	24.4%	6.5p				

半導体・電子材料はAI向け材料を中心に好調のため、大幅に上方修正
 クラサスケミカルはパーシャル・スピンオフの実行を前提に、2026年第3四半期まで連結対象扱い

今回予想

(億円)

セグメント		2026年通期 今回予想
半導体・電子材料	売上収益	6,680
	コア営業利益	1,950
モビリティ	売上収益	1,580
	コア営業利益	50
イノベーション材料	売上収益	1,000
	コア営業利益	120
ケミカル	売上収益	1,960
	コア営業利益	40
その他・調整額	売上収益	430
	コア営業利益	△ 200
継続事業合計	売上収益	11,650
	コア営業利益	1,960
非継続事業		
クラサスケミカル (石油化学事業) 2026年第3四半期まで連結取り込み	売上収益	2,050※
	コア営業利益	55※

2/13公表通期予想および今回予想との差異

(億円)

セグメント		2026年通期 2/13予想	増減
半導体・電子材料	売上収益	5,700	980
	コア営業利益	1,280	670
モビリティ	売上収益	1,440	140
	コア営業利益	30	20
イノベーション材料	売上収益	900	100
	コア営業利益	90	30
ケミカル	売上収益	1,900	60
	コア営業利益	80	△ 40
クラサスケミカル (石油化学事業) 2026年通年連結取り込み	売上収益	2,800	△ 2,800
	コア営業利益	70	△ 70
その他・調整額	売上収益	360	70
	コア営業利益	△ 150	△ 50
合計	売上収益	13,100	△ 1,450
	コア営業利益	1,400	560

セグメント別売上収益・コア営業利益・EBITDAマージン推移 (予想)

(億円)

セグメント		2026年 今回予想※1				
		1-3月 非継続事業化 反映※2	4-6月 非継続事業化 反映※2	上期 非継続事業化 反映※2	下期予想	通期予想
半導体・電子材料	売上収益	1,347	1,643	2,990	3,690	6,680
	コア営業利益	340	475	815	1,135	1,950
	EBITDAマージン	34.0%	36.2%	35.2%	37.8%	36.6%
モビリティ	売上収益	473	373	846	734	1,580
	コア営業利益	29	14	43	7	50
	EBITDAマージン	11.2%	10.0%	10.7%	7.7%	9.3%
イノベーション材料	売上収益	227	273	500	500	1,000
	コア営業利益	24	39	63	57	120
	EBITDAマージン	17.0%	19.7%	18.5%	17.5%	18.0%
ケミカル	売上収益	408	510	918	1,042	1,960
	コア営業利益	△ 16	10	△ 6	46	40
	EBITDAマージン	5.0%	9.4%	7.4%	11.5%	9.6%
その他・調整額	売上収益	106	108	214	216	430
	コア営業利益	△ 36	△ 29	△ 65	△ 135	△ 200
	EBITDAマージン	△ 15.8%	△ 7.6%	△ 11.7%	△ 42.6%	△ 27.2%
継続事業合計	売上収益	2,562	2,906	5,468	6,182	11,650
	コア営業利益	342	508	849	1,111	1,960
	EBITDAマージン	21.6%	24.9%	23.4%	25.4%	24.4%
非継続事業	売上収益	517	783	1,301	749	2,050
	コア営業利益	△ 5	44	38	17	55
	EBITDAマージン	1.6%	7.3%	5.0%	3.8%	4.6%

※1 2026年8月6日公表。クラサスケミカルは第3四半期まで連結取り込み ※2 監査対象外の参考値

2026年全社P/L

(億円)

	上期 非継続事業化 反映※1	下期予想	通期予想
売上収益	5,468	6,182	11,650
コア営業利益	849	1,111	1,960
非経常項目	△ 145	△ 215	△ 360
IFRS営業利益	704	896	1,600
金融収益・費用	△ 50	△ 55	△ 105
持分法投資損益	40	45	85
税引前利益	694	886	1,580
継続事業からの当期利益	465	635	1,100
非継続事業からの当期利益	25	15	40
親会社の所有者に 帰属する当期利益	485	640	1,125

収益性指標 (2026年通期)

(億円)

	2/13予想	今回予想	増減
EBITDA※2	2,345	2,845	500
EBITDAマージン	17.9%	24.4%	6.5p
EPS (基本的1株あたり当期利益)	415円	606円	191円
調整後EPS※3	604円	800円	197円
ROIC※4	7.5%	9.8%	2.3p

負債水準指標 (2026年末)

	2/13予想	今回予想	増減
ネットD/Eレシオ(倍)※5	0.81	0.55	△ 0.26
ネットDebt/EBITDA倍率	2.9	1.9	△ 1.1

株主還元 (2026年)

	2/13予想	今回予想	増減
1株あたり配当金	65円	65円	-

※1 監査対象外の参考値

※2 コア営業利益+コア営業利益に含まれる減価償却費及び償却費

※3 (親会社の所有者に帰属する当期利益 - 非経常項目) / 期中平均株式数(自己株式控除後)

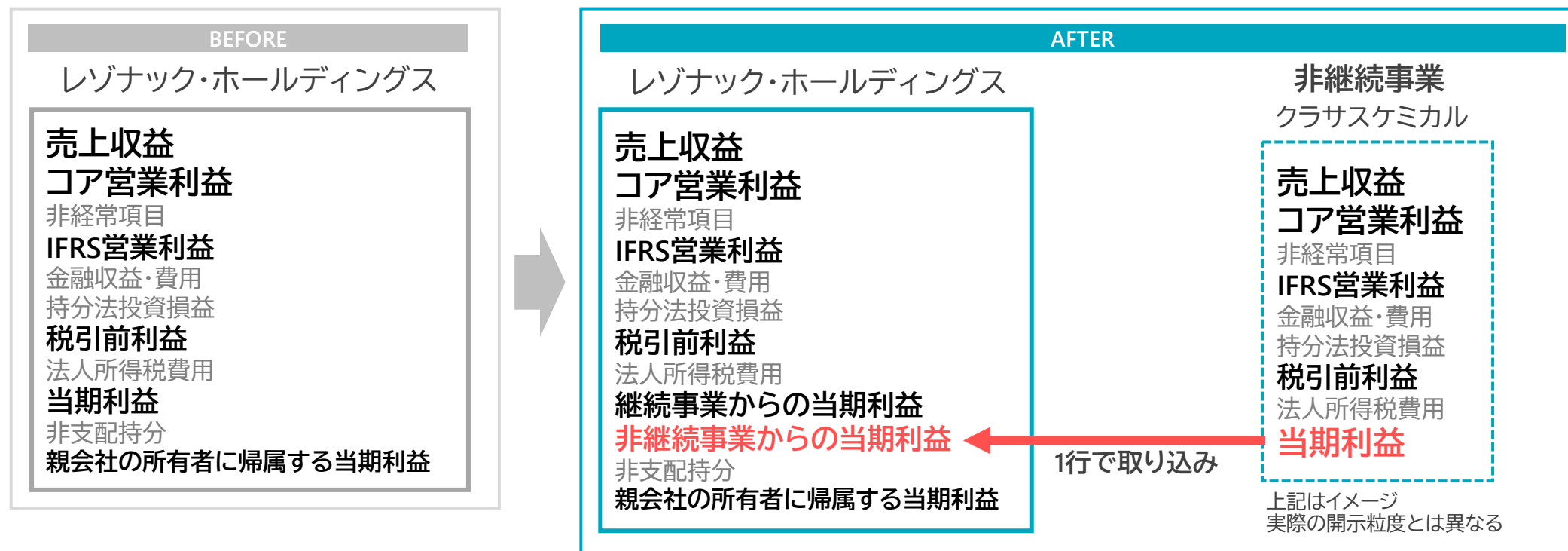
※4 (コア営業利益±持分法投資損益-法人所得税費用)÷(有利子負債+資本合計)

※5 {(借入金+コマーシャル・ペーパー + 社債 + リース負債) - 現金及び現金同等物 - 劣後ローン×50%} ÷ (親会社の所有者に帰属する持分+劣後ローン×50%)

劣後ローン(借入金に含まれる)の50%の資本性は、2024年7月29日付の㈱日本格付研究所の格付に基づく

Appendix

- ・IFRSにおいては、独立した主要な事業分野の売却が決定した場合は**非継続事業**に分類し、業績を継続事業と区分して表示する。当社クラサスケミカルセグメントは、パーシャル・スピンオフの実行方針に係る決定※に伴い、第3四半期決算より**非継続事業**に分類される見通し
- ・非継続事業に係る売上収益やコア営業利益は、継続事業のP/Lから除かれる
- ・非継続事業の業績は**非継続事業からの当期利益**として1行でP/Lに取り込まれ、最終利益に反映される



※ 2026年7月6日付「[クラサスケミカル\(石油化学事業\)のパーシャル・スピンオフに関するアップデートのお知らせ](#)」ご参照

今回の中間期決算においては、通常通り連結

2025年	1Q 連結	2Q 連結	3Q 連結	4Q 連結
2026年	1Q 連結	2Q 連結	(参考) 3Q 連結	(参考) 4Q 株式保有20%未満 P/L取り込みなし



パーシャル・スピンオフの実行方針に係る決定※に伴い、第3四半期決算より、クラサスケミカルセグメントを非継続事業に分類



第3四半期決算より、期首に遡って「非継続事業からの当期利益」にて連結

2025年	1Q 当期利益を1行連結	2Q 当期利益を1行連結	3Q 当期利益を1行連結	4Q 当期利益を1行連結
	比較年度も非継続事業扱い			
2026年	1Q 当期利益を1行連結	2Q 当期利益を1行連結	3Q 当期利益を1行連結	(参考) 4Q 株式保有20%未満 P/L取り込みなし
	期首に遡って非継続事業扱い			影響なし

※ 2026年7月6日付「[クラサスケミカル\(石油化学事業\)のパーシャル・スピンオフに関するアップデートのお知らせ](#)」ご参照

関係会社 (前期末対比)

子会社: 96社 (△5社)

△ 3社: 自動車成形部材事業売却関連

△ 1社: 海外子会社の清算

△ 1社: 国内子会社の吸収合併

関連会社等: 31社 (△2社)

主要諸元

(期中平均)

		2025年		2026年	
		1-6月	通期実績	1-6月	通期予想
為替レート					
	(円/US\$)	148.6	149.7	158.2	154.1
		2025年6月 期末レート: 144.8		2026年6月 期末レート: 162.4	
	(円/€)	162.2	169.0	184.5	179.8
国産ナフサ (円/KL)		69,850	67,150	92,300	79,150

(億円)

	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減	2025年 通期実績	2026年 通期予想	増減
営業キャッシュ・フロー	346	844	498	1,303	2,150	847
投資キャッシュ・フロー	△ 479	△ 570	△ 91	△ 871	△ 1,150	△ 279
フリー・キャッシュ・フロー (営業CF + 投資CF)	△ 133	274	407	432	1,000	568
財務キャッシュ・フロー	△ 644	95	738	△ 699	△ 1,050	△ 351
その他	△ 105	110		98		
現金及び現金同等物増減額	△ 881	479		△ 170		

(億円)

	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
設備投資	647	581	△ 65
減価償却費及び償却費 (PPA償却費、コア営業利益に含まれない償却費を除く)	397	381	△ 16
PPA償却費	78	74	△ 4
コア営業利益に含まれない 償却費(継続事業)	-	2	2
研究開発費	232	245	13
金融収支	△ 48	△ 41	7

	2025年 通期実績※	2026年 通期予想	増減
継続事業	1,067	1,196	129
非継続事業	62	139	77
継続事業	730	736	7
非継続事業	58	39	△ 19
	154	149	△ 6
	-	5	5
継続事業	449	489	40
非継続事業	15	13	△ 2
	△ 98	△ 98	△ 0

※ 継続事業/非継続事業の区分は監査対象外の参考値

(億円)

セグメント	2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
半導体・電子材料	396	280	△ 116
モビリティ	42	55	13
イノベーション材料	20	24	5
ケミカル	104	65	△ 38
クラサスケミカル (石油化学事業)	29	114	86
その他・調整額	57	42	△ 14
合計	647	581	△ 65

セグメント	2025年 通期実績※	2026年 通期予想	増減
半導体・電子材料	641	784	143
モビリティ	94	98	5
イノベーション材料	49	68	19
ケミカル	167	153	△ 14
その他・調整額	117	93	△ 23
継続事業合計	1,067	1,196	129
非継続事業 クラサスケミカル (石油化学事業)	62	139 (1-3Q連結)	77
総合計	1,129	1,335	207

※ 監査対象外の参考値

(億円)

セグメント		2025年 1-6月	2026年 1-6月	増減
半導体・電子材料	減価償却費及び償却費(PPA除く)	153	175	21
	PPA償却費	62	62	-
	減価償却費及び償却費 計	215	237	21
モビリティ	減価償却費及び償却費(PPA除く)	64	42	△ 22
	PPA償却費	9	5	△ 3
	減価償却費及び償却費 計	73	47	△ 26
イノベーション材料	減価償却費及び償却費(PPA除く)	24	24	1
	PPA償却費	5	5	0
	減価償却費及び償却費 計	28	29	1
ケミカル	減価償却費及び償却費(PPA除く)	70	72	2
	PPA償却費	2	2	0
	減価償却費及び償却費 計	72	74	2
クラサスケミカル (石油化学事業)	減価償却費及び償却費(PPA除く)	29	27	△ 1
	PPA償却費	-	-	-
	減価償却費及び償却費 計	29	27	△ 1
その他・調整額	減価償却費及び償却費(PPA除く)	57	40	△ 17
	PPA償却費	1	-	△ 1
	減価償却費及び償却費 計	58	40	△ 17
合計 (コア営業利益に含まれるもの)	減価償却費及び償却費(PPA除く)	397	381	△ 16
	PPA償却費	78	74	△ 4
	減価償却費及び償却費 計	475	455	△ 19
コア営業利益に含まれない償却費		-	2	2
総合計	減価償却費及び償却費 合計	475	458	△ 17

セグメント	2025年 通期実績※	2026年 通期予想	増減
半導体・電子材料	320	373	52
	124	124	-
	444	497	52
モビリティ	115	87	△ 29
	16	10	△ 5
	131	97	△ 34
イノベーション材料	49	50	1
	10	10	0
	59	60	1
ケミカル	145	144	△ 1
	4	4	0
	149	148	△ 1
その他・調整額	101	83	△ 17
	1	-	△ 1
	101	83	△ 18
継続事業合計 (コア営業利益に含まれるもの)	730	736	7
	154	149	△ 6
	884	885	1
コア営業利益に含まれない 償却費 (継続事業)	-	5	5
非継続事業 クラサスケミカル (石油化学事業)	58	(1-3Q連結) 39	△ 19
	-	-	-
	58	39	△ 19
総合計	943	929	△ 14

※ 監査対象外の参考値

©Resonac Holdings Corporation All Rights Reserved. 26

(億円)

項目	2026年 1-3月	2026年 4-6月	増減
売上収益	3,079	3,690	611
コア営業利益	336	551	215
非経常項目	△ 115	△ 40	75
IFRS営業利益	221	512	290
金融収益・費用	△ 24	△ 28	△ 4
持分法投資損益	29	18	△ 11
税引前四半期利益	226	502	276
四半期利益	157	334	177
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	153	332	179
EBITDA (コア営業利益+コア営業利益に含まれる 減価償却費及び償却費)	561	782	221
EBITDAマージン	18.2%	21.2%	3.0p

セグメント		2025年					(億円)
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	通期実績	
半導体・電子材料	売上収益	1,112	1,195	1,350	1,407	5,063	
	コア営業利益	196	229	315	344	1,084	
	EBITDAマージン	27.1%	28.3%	31.3%	33.1%	30.2%	
モビリティ	売上収益	469	428	424	463	1,784	
	コア営業利益	11	2	7	24	44	
	EBITDAマージン	10.6%	8.5%	10.1%	9.8%	9.8%	
イノベーション材料	売上収益	220	229	230	243	922	
	コア営業利益	21	28	31	23	104	
	EBITDAマージン	16.3%	18.3%	20.0%	15.8%	17.6%	
ケミカル	売上収益	377	407	475	485	1,744	
	コア営業利益	△ 63	△ 19	8	19	△ 55	
	EBITDAマージン	△ 6.7%	3.8%	10.2%	11.4%	5.4%	
クラサスケミカル (石油化学事業)	売上収益	787	712	729	775	3,003	
	コア営業利益	8	△ 16	41	14	47	
	EBITDAマージン	2.9%	△ 0.3%	7.6%	3.8%	3.5%	
その他・調整額	売上収益	247	238	234	236	955	
	コア営業利益	△ 25	△ 26	△ 20	△ 60	△ 132	
	EBITDAマージン	0.2%	2.2%	1.1%	△ 16.4%	△ 3.2%	
合計	売上収益	3,211	3,209	3,442	3,609	13,471	
	コア営業利益	148	198	382	363	1,091	
	EBITDAマージン	12.0%	13.6%	18.0%	16.5%	15.1%	

セグメント	主要製品
半導体・電子材料	半導体前工程材料: 電子材料用高純度ガス、半導体回路平坦化用研磨材料(CMPスラリー) 半導体後工程材料: エポキシ封止材、ダイボンディング材料(DAF、NCF)、銅張積層板、感光性フィルム、感光性ソルダーレジスト、高熱伝導材料(TIM) デバイスソリューション: HDメディア、SiCエピタキシャルウェハー
モビリティ	樹脂成形品、摩擦材、粉末冶金製品、アルミ機能部材
イノベーション材料	樹脂材料、機能性化学品、コーティング材料、セラミックス
ケミカル	化学品: 基礎化学品、産業ガス グラファイト: 黒鉛電極、カーボン負極材
クラサスケミカル (石油化学事業)	石油化学事業: オレフィン、有機化学品、合成樹脂

セグメント	トピックス
半導体・ 電子材料	半導体向け「高純度フッ化水素ガス」の製造体制を強化
	AI普及によるストレージ需要拡大で、ハードディスクメディア生産に約150億円の追加投資
ケミカル	「第25回GSC賞 環境大臣賞」を受賞
クラサス ケミカル	クラサスケミカル(石油化学事業)のパーシャル・スピンオフに関するアップデートのお知らせ
その他	レゾナック・ホールディングス、2年連続で「SX銘柄」に選定

ニュースリリース

詳細は各ニュースリリースをご参照ください。

<https://www.resonac.com/jp/news>

注意事項

本資料に掲載されている当社の業績に関する予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。

なお、法令に定めのある場合を除き、当社はこれらの将来予測に基づく記述を更新する義務を負いません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、世界的な政治情勢、経済情勢、規制の強化、製品の需要動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。